

辻井タカ子後援会だより

2006年
10月

第113号

辻井タカ子のホームページアドレス
<http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会
連絡先：堀本：604-5820
：辻井：604-7914

1ヶ月前は小泉さんのことを書きましたが、今は安倍新総裁に早変わり。超タカ派、短期総理とか言われていますが、会員の皆さんはいかに受け止めて見えますか。教育基本法を変え、憲法を改悪することで「美しい日本」が出来るという安倍新総裁の動向を、後援会員のみなさんと一緒に見張っていきたいと思います。

お知らせ

安心して受けられる介護・医療をめざすシンポジウム

10月22日(日)
午後2時より、4時30分まで
知多市体育館2階大会議室

あいち赤旗まつり

11月12日(日) 緑区大高緑地公園
協力券前売り 1,800円(当日2,000円)

今、雇用促進住宅では管理団体が「官から民」へ移ったことから、住民の追い出し問題が起ころうとしています。辻井タカ子議員は議会で、引き続き安心して住めるよう市から政府に働きかけるよう求めたり、民報号外「いまさらどこへ行けというのか」というピラを作り、みなさんにお知らせしています。藤島団地では、雇用振興協会の方との話し合いが持たれ、入居停止が解除されることになりました。



富木島町の雇用促進住宅

どうすることもできない、むずかしい。みんなどう思っているんだろう。Tさんは共産党が出したピラをみてよくわかった。でも、周りでは誰もこのことを話題にしない。みんなわかってないとおもうよ。

Kさん 「このまま、ここに居たいとおもうが、どうしようもなければ帰って来いといってくる所がある。」

Nさん 「今すぐということではないんですけど、働いていて人と話をする時間がない。だれも知らないんじゃないの。」

Kさん 「大変なことになっているんだね。」

Nさん 「自治会でも取り上げていないようだし、黙っていた方がよさそう」

Kさん 「共産党の議員さんに骨おつてもらっしかない」

電話でお聞きしました

辻井タカ子議員の報告

9月議会報告を3点

未就学児童の施設利用これまでどおりに

6月、一般質問で取り上げた障害者(児)への支援が一部実現しました。「障害者自立支援法」によって、障害児が利用する通所など施設において、未就学児童も利用料が1割負担になります。その未就学児童の利用者負担分を市が負担し、利用者にはこれまでどおりとする、補正予算が盛り込まれました。

国民健康保険からでる葬祭費5万円に減額

国民健康保険条例の一部改正が提案され、出産育児一時金を5万円引き上げ、35万円にするのと引き換えに、葬祭費を1万円減額し5万円としました。

これまで、愛知県下の半数の市が12万円、10万円など自治体独自で金額を決めているなか、東海市は低い6万円にしてきました。葬祭費は、約500万円の予算があればこれまでの6万円は維持していけます。

市民の暮らしが大変なとき、葬儀という一番深刻なときにかかる給付も切り捨てる今回の引き下げ、どう思われますか。全国でも財政力はトップクラスの東海市です。10月に他会派はトルコへ視察に行きます。その費用は約400万円。議員団は、出産手当の増額には賛成ですが、葬祭費の減額には反対です。

(17年度 出産一時金は179件、葬祭費は472件)

2重投票が明らかに

前回の東海市議選で、2重投票が2件あることが質疑の中で明らかにさせました。

どの出し物もとても素晴らしかった。

元富木島中学の先生の顔が見られ、うれしかった。娘も連れて行きたかった。

私の故郷の三味線が聴けてとてもうれしかった。



「9条を守る」フェスティバルには230人参加!

県代表の話に感動した。

朗読劇「月光の夏」は泣けて泣けて...二度とあのような体験はしてはいけない。

